



自衛隊栃木地方協力本部

百里基地オープンベース参加！ ～学生たちを魅了した基地見学～



U-125A見学



F-2見学でパイロットなりきり体験



迫力のある放水に歓声が上がる

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は8月27日（日）、航空自衛隊百里基地で実施されたオープンベースの参加支援を行い、募集対象者等19名が参加した。

百里基地へ到着すると百里基地の概要説明、航空機の見学、管制塔見学、体験喫食、警備犬訓練見学、消防隊見学を行った。航空機見学はUH-60J、U-125A、F-2などを見学し、特にF-2のエンジン始動見学では迫力あるエンジン音に大きな歓声が上がリ、「音速ってどれくらい早いんですか?」「Gはどれくらいかりますか?」などパイロットへの質問が飛びかっていた。また、消防隊見学では迫力のある放水を至近距離で、警備犬訓練では、爆発物を捜索する訓練を見学し、警備犬の賢さに驚いた様子であった。体験喫食を終えた高校生は「こんなに大きな食堂で食べるのは初めてです。栄養士さんが考えたメニューを毎日食べられるなんてめっちゃめっちゃ良いですね」と、おいしそうに食べていたのが印象的であった。

オープンベース参加後、参加した大学生から「自衛隊の基地に来たのも、装備品を見たのも全部初めての経験でした。『百聞は一見に如かず』ですね。いろいろお話を聞いていましたが、実際に見られてとても良かったです」と笑顔で話してくるなど、航空自衛隊の魅力を満喫し、自衛隊への受験意欲を向上させる良い機会となった。

栃木地本は「今後も、各種イベントを通じ募集対象者等に積極的に働きかけ、受験意欲の向上及び自衛隊への理解の推進を図り募集活動に推進していく」としている。



F-2エンジン始動の見学



体験喫食の様子



警備犬訓練見学